様　式　集

研究者・研究機関部門

様式1

令和　年　　月　　日

河川基金助成　請書

研究者・研究機関部門

助成事業者

所属機関・団体名

住　所　〒

申請代表者氏名 捺印

連絡担当者

TEL

助成番号：

助成事業名：

採択金額：　　　　　　　　　　　　　　　　円

上記助成事業について、河川基金助成事業決定通知の内容を遵守し、申請書、「河川基金助成事業実施の手引き」等に従って誠実に実施いたします。

なお、助成金については以下の対応をよろしくお願いいたします。

**※請書の提出期限は4月30日です。期限までに請書の提出がない場合は、辞退したとみ**

**なします。**

**前金払い請求の希望について**

　前金払いを希望します

注）前金払い請求を希望されない場合は完了払いとなります。完了払いは、研究活動が終了し成果報告書、決算報告書等を提出されたのちに、河川財団内審査が完了したものからお振込みいたします。助成対象額が採択金額に達していない場合は、助成対象額をお振込みいたします。

前金払請求額

￥　　　　　　　　　　　　　　　　　円

様式1（裏面）

2024年度成果報告書提出状況

|  |  |
| --- | --- |
| 助成番号 |  |
| 採択金額 | 円 |
| 前払い請求金額 | 円 |
| 2024年度の成果報告書提出状況 | 提出済み・未提出 |
| 提出予定日 |  |

**※2024年度の成果報告書が未提出の場合、前金払いはできませんのでご注意ください。**

お振込み先　口座情報

**※今回前払いを請求されない方は添付不要です（完了払いの際に提出をお願いします）。**

※通帳の「銀行名」「支店名」「口座名義」「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付

・一般研究者（個人）で申請の方は申請者の口座

・一般研究者（個人）の申請の方で間接経費の徴収を行わないことにご承諾

いただいた場合は所属機関の口座

・機関申請の方は申請時の機関名称が記載されている口座

※指定金融機関は原則「銀行（信用金庫・信用組合・農協・ゆうちょ銀行含む）」でお願いします。

**注）提出期限は4月30日です**

様式3

（研究機関）（所属機関が記入）

年 月　　日

振込み依頼書

公益財団法人　河川財団

理事長　小俣　篤　殿

申請した研究機関の名称(a)

研究機関　代表者職名

研究機関　代表者名　　　　　　　　　　　　　機関印

助成番号：2025- -

助成対象：研究機関

助成事業名：

助成金決定額：　　　　　円

上記の助成事業について、この助成金が研究機関(a)に対する研究助成であることを確認するとともに、指定の口座へ助成金の振り込み手続きを行うことを承諾し、振込手続きを依頼いたします。

記

1. 本助成金は助成対象研究者本人の研究のために使用する使途指定の助成である。
2. 間接経費（機関の事務処理経費）の徴収を行うことはない。
3. この助成金は機関への寄付ではないので、「寄附申込書類」の提出は必要ない。

以上

様式4

助成金を大学等へ直接振り込むことについての確認書

年 月　　日

公益財団法人　河川財団

理事長　小俣　篤　殿

助成事業者　所属機関名

所属機関　代表者職名

所属代表者名　　　　　　　　　　　　　　　印

助成事業者　職　名

助成事業者　氏　名　　　　　　　　　　　　印

助成番号：2025- -

助成事業名：

助成金決定額：　　　　　円

上記の助成事業について、この助成金が、助成事業者個人に対する研究助成であることを確認するとともに、下記の項目に同意し、別紙の当機関指定の口座に直接入金していただくことをお願いいたします。

記

1. 本助成金は助成対象研究者本人の研究のために使用する使途指定の助成である。
2. 間接経費（機関の事務処理経費）の徴収を行うことはない。
3. この助成金は機関への寄付ではないので、「寄附申込書類」の提出は必要ない。

以上

事業者等変更届

様式5

年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：2025-　　　　-

　　　助成事業名：

上記の助成事業は、　　　　年　　月　　日に助成事業者（申請者）、

連絡担当者、住所等が変更となりましたので報告いたします。

・助成事業者（申請代表者名）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | ふりがな  申請者氏名 |  |
| 変更後 | ふりがな  申請者氏名 |  |

・住所、所属

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | 住所、所属 |  |
| 変更後 | 住所、所属 |  |

・E-mail、電話番号

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | E-mail、℡ |  |
| 変更後 | E-mail、℡ |  |

・連絡担当者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 変更前 | ふりがな  氏　名 |  | | |
| 職　名 |  | TEL |  |
| E-mail |  | | |
| 変更後 | ふりがな  氏　名 |  | | |
| 職　名 |  | TEL |  |
| E-mail |  | | |

※所属が変更になった個人研究者の方は新しい所属の在籍証明書を一緒に提出してください、

様式6

辞　退　届

　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：2025- -

　　　助成事業名：

　　　辞退理由　：

様式7

河川基金助成事業実績（完了）報告

　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：　2025- -

　　　助成事業名：

　　　上記の助成事業は、　　年　　月　　日に完了いたしましたので、下記書類を添えて報告いたします。

記

１．成果報告書

２．概要版報告書

３．自己評価シート

４．助成金に関する決算報告書(添付書類として領収書類コピー)

５．請求書(完了払いの方)

６．アウトリーチ活動実施状況（アウトリーチの方は必須）

７．参加者リスト（アウトリーチの方は必須）

様式8-1

（報告書表紙見本）：「研究者・研究機関」部門

河川基金助成事業

「○○○○○連成解析法による河川堤防の

安全性照査手法の開発」

助成番号：2025-○○○○‐○○○

12ポイント

○○大学大学院○○研究科

職 名 　　　　氏 名

「機関」による助成研究の場合は、下記のように「機関名」と「代表者名」を併記してください。

機関名：（一社）○○○○研究所

12ポイント

代表者名：○○○○

2025年度

20ポイント

様式8-2

（成果報告書記載例）：「研究者・研究機関」部門

1. はじめに

出水時の大河川の既存の堤防は極めて脆弱であり、その強化は緊急の課題である。洪水

時の堤体の安全性照査は、浸透解析による動水勾配と法面のすべり安全率によっており、

なおかつ、経験と実験に基づき、裏のり、表のりの破壊とパイピング破壊について別々に

基準値を設けているのが現状である。しかしながら、浸透、越流、パイピングあるいは地

震時の液状化も、○○○○○○～

○○○○○○～、裏のり面の崩壊過程を明らかにする。また、代表的な堤体の強化工法の

安全性評価を行い、総合的な堤防安定評価手法の構築を目指す。

キーワード：

２．○○○多相系の○○○連成解析法の開発

2.1 多相連成変形解析法の開発

不飽和地盤の変形を数値解析によって予測する際には、水圧変化のみならず空気圧変化

の考慮が重要となる。不飽和地盤の変形を支配する○○○○○○～

○○○○○○～を行う。三相混合体として定式化を行うため、気相に対してもダルシー型

の相互作用関係式を適用し、固相と気相の相互作用を考える。

2.2 多相系地盤における支配方程式の定式化

多孔質媒体理論に基づき、気相の連続式を加えて三相混合体における支配方程式を

定式化した。さらに、○○○○○○～

○○○○○○～、間隙水圧および間隙空気圧には4 節点アイソパラメトリック要素を用い

るものとした。

2.2.1 多相地盤材料における体積含有率の概念

○○○○○○～○○○○○○。

2.2.2 ○○○○

○○○○○○～

３．堤防盛土の変形解析

様式9-1

（研究レポート表紙見本）：「研究者・研究機関」部門　ジュニア研究者

河川基金助成事業

研究レポート

「○○川の水質と生物の関係を調べよう」

助成番号：2025-○○○○‐○○○

12ポイント

○○県立○○高等学校

○○部

「クラブ(部)活動」による助成研究の場合は、下記のように「学校名」と「代表者名」を併記してください。

学校名：○○県立○○高等学校

12ポイント

校　 長：○○○○

顧　 問：○○○○

部　 長：○○○○

2025年度

20ポイント

様式9-2

（研究レポート記載例）：「研究者・研究機関」部門（ジュニア研究者）

1. 研究の目的

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　～

1. 研究の動機
2. 研究の方法
   1. 水質の調査方法

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　～

* 1. 生物の調査方法
     1. 魚類の調査

(1)ガサガサ調査

1. 結果
2. 考察
3. まとめ
4. 謝辞
5. 引用・参考文献

様式10

1. 研究者・研究機関部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[概要版報告書]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助成事業の要旨 | 〔目　的〕  （事業・活動を行う目的、意義、効果等を簡潔に記述してください。）：この説明文は、削除して記入してください。以下同じです。  〔内　容〕  （事業・活動の実施方法、内容について簡潔に記述してください。）  〔結　果〕  （得られた主な結果や成果およびそれによって期待される効果、今後の展望等について簡潔に記述してください。） | | |

様式11

２.研究者・研究機関部門（一般的助成、緊急災害調査）　　　　　　　　　　　　[自己評価シート]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価 | 〔当初目標の達成度〕  （今回の研究目標、そのうち達成できたと考えられる目標についての成果、達成することが難しかった目標についての課題、これらを踏まえた今年度の目標達成度を記載してください。）  〔研究の成果（独自性、新規性）〕  （今回の研究成果の独自性、新規性について具体的に記載してください）  〔研究の成果（実用性、有用性）〕  （実際の川づくりや河川管理への成果の活用（産・学・官での活用など）、川づくりや河川管理にかかわる学術の発展、技術の進歩への貢献などについて記載してください。）  **〔その他〕**  （学会や論文集への発表・投稿予定等を記載してください。その他特記事項があれば記載してください。） | | |

様式12

２.研究者・研究機関部門（アウトリーチ活動）　 　　　　　　　　　　　　　　　[自己評価シート]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価 | 〔目標の達成度〕  （河川に関する調査・研究成果の普及を図り川づくりに貢献するという観点からの活動成果目標に対する達成度（目標設定の妥当性を含む）および今後の課題等について記述してください。）：この説明文は、削除して記入してください。以下同じです  〔一般市民等の参加と興味・関心の喚起〕  （一般市民や次世代を担う生徒等が参加すること及び参加者が研究成果に興味・関心をもち、理解を深めるという２つの観点からの成果および今後の課題等について記述してください。）  〔過年度からの進歩・発展〕（過年度（過去５年以内）にも採択されている場合に記載）  （活動内容や成果について、過年度から進歩、発展させることができた内容について記述してください。） | | |

様式13

２.研究者・研究機関部門（ジュニア研究者）　　　　　　　　　　　　　　　　　[自己評価シート]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | |  | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価 | 〔研究目標の達成度〕  （当初設定した目標に対する達成度（目標設定の妥当性を含む）及び今後の課題等について記述し  てください）：この説明文は、削除して記入してください。以下同じです  〔探究プロセス〕  （課題や仮説の設定、計画の立案、実験方法、結果の考察までの探求プロセスの創意工夫点を記載してください。特に、ジュニア研究らしい独自の視点、生徒の自由な発想を生かした新たな取り組みなどを記載してください。）  〔生徒の研究能力の育成〕  （生徒の研究能力育成のための取り組みとその成果（ジュニア研究者として見られた成長等）及び  今後の課題等について記述してください。）  〔研究発表会への参加等〕  （研究成果を生徒が研究会等で発表を行った場合は、その結果の概要を記載してください。今後、  発表等を予定している場合には、予定を記載してください。） | | |

様式14

３．研究者・研究機関部門（アウトリーチ活動助成）　　　　　　**［アウトリーチ活動実施状況］**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | | 所属・助成事業者氏名 |
| 2025-0000-000 | |  | | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| アウトリーチ活動の実施状況 | 主な実施箇所 |  | | |
| ※アウトリーチ活動において一般市民の参加を促すために特に工夫をした点とその結果について記載してください。 | | | |
| 河川基金ロゴ等表示状況写真 | 遠景 | | 近景 | |
|  | |  | |

様式15

４．研究者・研究機関部門（アウトリーチ活動助成）　　　　　　　　　　　　**［参加者リスト］**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **No.** | **所　属** | **役　職** | **氏　名** | **年代** |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |
| 11 |  |  |  |  |
| 12 |  |  |  |  |
| 13 |  |  |  |  |
| 14 |  |  |  |  |
| 15 |  |  |  |  |
| 16 |  |  |  |  |
| 17 |  |  |  |  |
| 18 |  |  |  |  |
| 19 |  |  |  |  |
| 20 |  |  |  |  |
| 21 |  |  |  |  |
| 22 |  |  |  |  |
| 23 |  |  |  |  |
| 24 |  |  |  |  |
| 25 |  |  |  |  |
| 26 |  |  |  |  |
| 27 |  |  |  |  |
| 28 |  |  |  |  |
| 29 |  |  |  |  |
| 30 |  |  |  |  |
| 31 |  |  |  |  |
| 32 |  |  |  |  |
| 33 |  |  |  |  |
| 34 |  |  |  |  |
| 35 |  |  |  |  |

様式17-1

請　求　書（完了払い）

　　　￥

　　　ただし、「　　（助成事業名）　　　　　　　　　　　　　　　　」代金

　　　　　　　助成番号：2025- -

　　　上記のとおり請求します。

　　年　　月　　日

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

様式17-2

助成番号　:2025-○○○○-○○○

|  |
| --- |
| ※通帳の「銀行名」「支店名」、「口座名義」、「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付 |

（注）指定金融機関は、原則「銀行」でお願いします。（含む、信用金庫・信用組合・農協・郵便局）

様式18

事 故 等 届

　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 小俣　篤 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：2025- -

　　　助成事業名：

　　　届出内容　：